

夏季休業に向けて

夏季休業中、次の事項に気を付けて節度ある行動をとるようにしてください。

コロナ禍における飲酒について

毎年大学生による飲酒事故が後を絶ちません。羽目を外さないように注意すること。

1. 未成年者は飲酒しない、未成年者に飲酒させない。
2. 大人数での会食や飲み会を避けること。
3. 会食等で飲食店等を利用する場合には、自己適合宣言マーク等の表示に留意すること。

交通事故について

運転手は、特に同乗者を乗せて運転するとき、人の命を預かっていることを自覚すること。

1. スピードを出さず、法定速度を守る。
2. 少しでも疲れを感じたときは、休憩をとる。
3. 飲酒運転は絶対にしない、運転する予定の人に飲酒させない。
4. 運転手は同乗者のシートベルト着用を促し、同乗者も着用する。

課外活動に伴う車での移動は認めていません。

薬物乱用について

薬物は1度の使用でも依存性や中毒性があり、軽い気持ちで手を出すと後戻りできなくなります。他人に危害を加えたり、死亡したりしてからでは手遅れです。絶対にやらないこと。

1. 好奇心や興味本位で手を出さない。
2. 怪しい人や場所に関わらない。
3. 例え知り合いであったとしても、はっきりと断る勇気を持つ。

カルトについて

街頭やSNSなどで学生を狙った勧誘が活発に行われています。カルト系団体に関わると、精神的・経済的に深刻な被害を受けたり、重大な事件に巻き込まれたり大変危険です。

1. チラシや広告等に疑いの目を持つ。
2. 何かあった際は友人や家族、大学に相談する。
3. 怪しい勧誘からはとにかく逃げる。近寄らない。

2020年8月
学生部長